

Network Tokyo

ネットワーク東京

2023
8・9
Vol.606

特集

第13回 定時総会 開催報告



求人サイト「東京ビルメンお仕事さがし」 をご活用ください

(公社)東京ビルメンテナンス協会では、株式会社アイデムと連携し、ビルメンテナンス業に特化した求人サイト「東京ビルメンお仕事さがし」を運営しています。

本サイト活用のメリット

1. 清掃業、警備業、設備管理業、その他ビルメンテナンス業に関連した求人のみを掲載
2. 当協会の会員は掲載料金が無料
3. 求人検索エンジン「Indeed」にも求人が掲載され、検索数や応募数が大幅に増加

求人募集の手段として、是非ご活用ください。



サイトイメージ

求人掲載
申込方法

▼当サイトご利用に関する詳細やお申込みはこちら

<https://www.tokyo-bm.or.jp/seminar/oshigoto.html>

※お申込み後、業務提携をしている株式会社アイデムの担当者から詳細説明の連絡が行きます。



求人情報
掲載料金

【会員】 無 料

※1社につき同時に10件まで求人掲載可

【一般】 1件あたり 33,000円(税込) / 月

※1社につき同時に3件まで求人掲載可

「東京ビルメンお仕事さがし」は下記URLよりご確認ください。

<https://www.tokyo-bm-recruit.jp/>

※本サイトで求人情報を掲載すると、求人検索エンジン「Indeed」等でも表示されます。



勤務地や給与、勤務時間等の条件を絞り込んで検索可能。

条件を選んで探す 条件を選択し検索してください。

勤務地	都道府県を選択
職種	☐ 清掃のお仕事 ☐ 警備のお仕事 ☐ 設備管理のお仕事 ☐ 事務のお仕事
雇用形態	☐ 正社員 ☐ 契約社員 ☐ パート・アルバイト
給与スタイル	☐ 時給1,200円以上 ☐ 月給10,000円以上 ☐ 月給12,000円以上 ☐ 月給25万円以上 ☐ 月給35万円以上 ☐ 社会保険あり ☐ 未経験者歓迎 ☐ 中長年の方活躍中 ☐ 土日祝休み ☐ 週1日～OK ☐ 週3日以内 ☐ 1日4h以内OK ☐ 深夜ワーク ☐ eワークOK
検 索	

Point!

お近くの区市町村からお選びいただけます。

Point!

ご希望の働き方に合わせて求人を検索できます。



公益社団法人 東京ビルメンテナンス協会

いつもキレイを維持できる。

抜群の耐薬品性を誇るソリッドシールに
耐ヒールマーク性をプラスした、新たなフロアシール剤！

SUSTAINA_{サステイナ} SOLID SEAL TRAFFIC

ソリッドシール トラフィック

抜群の耐ヒールマーク性・耐薬品性



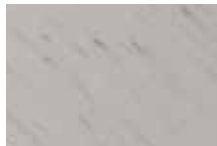
主剤：4.55kg



添加剤：0.45kg

▶ 抜群の耐ヒールマーク性

新世代のメンテナンスを可能にするフロアシール剤「ソリッドシール」に、さらに**耐ヒールマーク性**をプラスしました。



高耐久樹脂ワックス



ソリッドシール



ソリッドシール トラフィック

試験方法

高耐久樹脂ワックス、ソリッドシール、ソリッドシール トラフィックをそれぞれホモジニアス
タイルに塗布し、乾燥後ゴムブロック片で強く擦り、傷や汚れの入り具合を観察

▶ 抜群の耐薬品性

塗装後急速に塗膜が緻密化するので液体が浸透しにくく、浸透しても
強結合架橋が塗膜組織を守ります。



一般樹脂ワックス



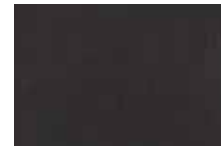
アルコールで白化
(早い場合は5分程度で白化)



ソリッドシール



白化しない
(一晩乾燥後も)



ソリッドシール トラフィック



白化しない
(一晩乾燥後も)

ソリッドシールトラフィック

検索



大切な場所には、きっと。

現場の声から生まれた 新しい形のポケット



スマートケース

サイズ
横 20cm
高さ 21cm
幅 2.4cm

スマートポイント
Point 1.

「シートは何度でも
使用可能な防水仕様」



防水だから濡れたそうきんを
入れても安心。
シートは取り外しできるので
洗って何度でも使えます。
ケース自体も長持ちする
スマートエコシート!

スマートポイント
Point 3.

「誰でも簡単にケースを
取付けできる」

ベルトやループに簡単に取付け可能です!
作業用途を問わないスマート仕様!



スマートポイント
Point 2.

「着脱可能なシートが
簡易ゴミ袋に変身!!」



近くにゴミ箱がなくても平気。
シートは取り外しできるので
拾って溜めたゴミを
いつでも簡単に捨てられます!



高さ
21 cm

横 20 cm

スマートポイント
Point 4.

「スマート。
だけど必要な収納力」

メモとペン!
必要な道具を収納するスマートスペース!!



ユニフォームに大きな真心をこめて……

株式会社 **大真**

(公社)東京ビルメンテナンス協会 賛助会員

TEL.03-3865-2191 FAX.03-3865-2188

〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-4-5 第一東(あすま)ビル3F
http://www.u-taishin.jp E-mail:info@u-taishin.jp

ユニフォームについても
なんでもご相談下さい。



〈お問い合わせはお気軽に!! FAXでも受け付けております〉

会社名	
住 所	
TEL	ご担当者名
ご希望数量	個
ビルメン幹旋価格 ¥1,580-	
※発送はヤマトコレクト等、代金引換とさせていただきます。	

第57回 優良従業員表彰式を開催

令和5年6月19日に東京国際フォーラムにて第57回優良従業員表彰式を開催した。

今年度は協会会員191社、780名（昨年度より13社、23名増）の方々が、優良従業員として表彰の栄誉を受けた。

式典では佐々木会長から挨拶があった後、ご来賓としてご臨席を賜った、東京都福祉保健局長の雲田孝司様（健康安全部長藤井麻里子様代読）と公益社団法人全国ビルメンテナンス協会会長の一戸隆男様のお二人から今回表彰を受ける方々への祝辞があった。

その後受賞者を代表して、武蔵野美装株式会社の木村多恵子様と株式会社アイザワビルサービスの窪倉富美夫様の2名に佐々木会長から表彰状と記念品が授与された。



第57回 優良従業員表彰式

Photo album



佐々木会長



東京都福祉保健局健康安全部長
藤井麻里子様



公益社団法人全国ビルメンテナンス協会会長
一戸隆男様



株式会社アイザワビルサービス 窪倉富美夫様



武蔵野美装株式会社 木村多恵子様



野口副会長



contents

8・9

2023

August・September
Vol. 606

Topics

第57回 優良従業員表彰式を開催 3

Clip Board

第57回 優良従業員表彰式 Photo album 4

特 集

第13回
定時総会開催報告 6

理事会報告(第129回)

令和5・6年度執行体制を決定 20

理事会報告(第130回)

令和5・6年度委員会委員を改選・
東京都に対する予算要望を承認 24

Series & Regular

連載 おすすめ製品コーナー 27・30

連載 社会の主な出来事 28

連載 なんでも相談コーナー 29

協会からのご案内済み一覧／編集後記 31

告知板 32

Cover Story

テーマ：東京都の重要文化財

永代橋



隅田川を代表する美橋として有名な永代橋は、関東大震災後の復興事業として、大正15年に竣工。

重量感あふれる大規模なアーチを中心とする造形は、力学的合理性に基づく近代的な橋梁美が表現されている。

About Us

公益社団法人
東京ビルメンテナンス協会
設立

昭和37年(1962年) 5月15日

公益社団法人移行
平成23年(2011年) 2月1日

会員数
正会員510社／賛助会員67社
(令和5年7月31日現在)



第13回 定時総会開催報告



村本議長



中川議長

第13回 定時総会

- 開催日時 令和5年6月2日(金) 午後2時から
- 開催場所 ビルメンテナンス会館2階研修室
- 正会員現在数 510会員
- 出席正会員数 370会員(会場出席67社、委任状246社、議決権行使書57社)
- 議長団

議長	平成ビルディング株式会社	取締役社長	村本真甲夫 氏
議長	技建開発株式会社	代表取締役社長	中川 朋之 氏

■議事録署名人

議長	平成ビルディング株式会社	取締役社長	村本真甲夫 氏
議長	技建開発株式会社	代表取締役社長	中川 朋之 氏
会員代表	五光ビル管理株式会社	代表取締役	多辺田 豊 氏
会員代表	株式会社ミヨシ	代表取締役	大内かおる 氏

1 会長あいさつ

ビルメンテナンス業界を 取り巻く状況

コロナが5類に移行し、通常の流れで総会を開催できるようになった。完全に収束したわけではないので、引き続き注意をしていくことが必要かと思う。

この間、石川県の地震のほか各地で地震が発生している。また、台風が来ているが、これらの被害が甚大にならないことを願っている。

海外に目を転じると、ロシアのウクライナ侵攻は、まだ出口が全く見えていない状況である。



佐々木会長

またその影響で、食糧、エネルギー、物流の問題が生じ、影響が世界に及んでいる。そういうことも合わせ、早期の終息を願っている。

直近では、広島でG7サミットが開催された。各国首脳が原爆資料館に足を運び、原爆の実態を見たと思うが、こうしたことをきっかけに核のない世界についてしっかりと話し合っていたいただければありがたい。

協会の取組みについて

この1年の協会活動はほぼコロナ前に近いものとなった。各委員会や委員の皆様、協会職員、この努力によって実現できたと思うし、また会員の皆様のご協力の賜物と思う。

公益事業の根幹である講習会、セミナーは、感染対策をした上で、ほぼ100%実行できたと思う。

また、60周年記念式典、優良従業員表彰式、ビルメンテナンスフェア、労働安全衛生大会、新年賀詞交歓会などの重要な協会行事についても、開催方法を工夫しつつ実施してきた。

さらに、ゴルフ大会、ボウリング大会などの厚生事業、親睦事業等も徐々に再開した。今後は通常ペースで進めてまいりたい。

総会の議案について

本日は、令和4年度の事業報告・決算の承認案件に加えて、2年に1度の役員等の選任により、今後2年間の体制を決定いただく。

総会終了時には、慶祝行事に続き、4年ぶりに懇親会も実施するので、ぜひご参加いただきたい。

この総会が皆様のご協力により円滑に進められることを願います。

2 審議事項

第1号議案 令和4年度事業報告承認の件 高橋専務理事

■提案説明

第1 建築物の環境衛生の向上に 関する事業

調査研究事業は、計測器を使用して汚れの数値比較をした調査の2年目。今回は、作業方法の組合せを変えての結果を、『清掃状況の見える化に関する調査報告書』作業方法別での数値

比較』』としてまとめた。

講習会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から規模縮小を余儀なくされたが、感染対策に注意を払い、計画どおり実施した。前年度に比べ、実施回数は5回増の30回、受講者数は194名増の684名となった。セミナーは、前年度の調査研究の成果を生かし、清掃の見える化について開催した。

また、会員から寄せられた情報を基に、危険な事象をまとめた『ヒヤリ・ハット事例集』を作成した。

第2 犯罪の防止・治安の維持、

災害の防止に関する事業

警備員教育は法定教育であるため、感染対策



高橋専務理事

に留意して極力開催、前年を5回上回る70回の講習会を実施し、受講者数は前年度比422名増の2425名となった。なお、法令改正に伴いピーク時と比べて受講者数は減少、講習会を1回中止した。セミナーは時代の要請を踏まえ、警備最先端技術セミナーやテロ対策不審者対応セミナーを実施したところ、多数の参加者があった。

また、会員企業から警備に関する疑問点を収集し、50項目について、『現場警備員のためのQ & A』としてまとめ、配付した。

第3 建築設備機器の事故の

防止に関する事業

調査研究の実施では、設備管理業務初心者向けのテキスト『知っておきたい建物設備の知識』を作成したほか、会員企業等へのアンケート調査から、『職場におけるチーム力向上のための調査報告書』をまとめた。

見学会だが、東京電力パワーグリッド株式会社の協力を得て、永代橋変電所を見学した。

講習会は、感染防止に最大限留意しつつ計画通り開催、前年度と比べて回数は9回増の40回、受講者数は445名増の1083名となった。

保全セミナーは、『知っておきたい建物設備の知識』の発刊に合わせて、注意すべきポイント

トや事故事例を学ぶセミナーを実施した。

第4 普及啓発・活用の事業

労働安全関係の危険予知訓練講習、リスクアセスメント研修は、前年度を上回る参加者を得た。セミナーでは、法令改正を踏まえ、ビルメンテナンス業のための新たな化学物質管理セミナーを実施した。

求人サイト「東京ビルメンお仕事がし」は、4年度も登録者数が大きく増加した。

社会貢献事業では、企業での清掃作業現場体験を実施するとともに、特別支援学校に講師を派遣、派遣回数は前年を上回った。障がい者清掃作業従事者研修は、新たに「よくわかる床清掃」「よくわかるガラス清掃」等4コースを実施、セミナーは就労支援セミナーを開催したほか、太平ビルサービス株式会社の協力を得て、障がい者を雇用する清掃現場見学会を実施した。品質改善講習会の実施では、基礎コース、実践コースなどを開催したほか、勉強会を実施した。

10月7日に労働安全衛生大会を開催。「ビルメンテナンス業における安全配慮義務と企業のリスク対策」というテーマで講演していただくとともに、労働災害・無災害企業の表彰など各種表彰を行った。

広報誌は11回発行、こども絵画コンクールの実施では東京地区応募作品1250点から優秀作品を選び、カレンダーにして会員及び都内公立小学校等に配付した。

ビルメンテナンspfエアTOKYOは7月14～15日に東京都立産業貿易センター浜松町館で4年ぶりに開催し、30社が出展、約2500名が来場した。

第5 収益等その他事業

東京都財務局との意見交換会を2回実施するとともに、都知事ヒアリングに参加、小池知事に要望書を手交した。

労働基準法改正に伴い、中小企業についても時間外労働の割増賃金率が引き上げられたことから、セミナーを開催するとともに、Q&A方式のリーフレットを作成した。

経営研究セミナーでは、電子帳簿保存法改正等に伴い、インボイス制度、改正電子帳簿保存法セミナーを開催した。

文化スポーツ親睦事業の野球大会はコロナ禍で中止したが、ゴルフ大会とボウリング大会は開催、また東京都交響楽団演奏会や都立動物園等への招待、観劇観覧補助を実施した。

ビルメンテナンspf会館については、中期修繕計画に基づき、女子更衣室改修工事や、2階音

響機器更新工事などを実施した。

新年賀詞交歓会をハイアットリージェンシー東京で実施。人数を絞りに着席方式で食事を提供し、195名が出席した。

優良従業員表彰は、6月20日に創立60周年記念式典と併催して実施、757名を表彰した。

60周年記念事業は、小池知事、橋本聖子氏らを来賓とし、記念式典を東京国際フォーラムで実施、566名が出席した。併せて記念祝賀会の開催、各種表彰の実施、記念誌の編集・発行などを行った。

第2号議案 令和4年度決算承認の件

榎本財務委員長

■提案説明

1 経常収益

経常収益の半分以上を占める会費収益は、予算額1億7424万円に対して決算額は1億7551万円だった。

事業収益は、会議室収益が増加した一方、一部講習会受講者が減少、厚生事業の中止等のため、事業収益計は、予算額が1億3250万円に対して決算額は1億2437万円となった。

これらの結果、経常収益計は、予算額3億

844万円に対して決算額3億125万円と、ほぼ予定どおりとなった。

2 経常費用

(1) 事業費

建築物の環境衛生の向上に関する事業費は、建築物衛生管理委員会の開催回数が感染症対策のため少なかったこと等のため、予算額1664万円に対し、決算額は1468万円だった。

犯罪の防止・治安の維持、災害の防止に関する事業費は、テキスト等作成において過年度作成テキストの4年度販売分が費用計上されたため、予算額1156万円に対し、決算額は1235万円だった。

建築設備機器の事故の防止に関する事業費は、他地区協会情報交換会を縮小開催したことなどにより、予算額1894万円に対し、決算額は1732万円だった。

普及啓発・活用の事業費は、障がい者等自立支援単独事業の清掃作業現場体験指導応募校が少なかった一方、ビルメンテナンspfエア事業は感染症対策に費用を投じるとともに令和3年度に支払った会場費前払金が計上されたため、予算額6727万円に対し、決算額は6856万円となった。

収益等その他の事業費は、野球大会など厚生事業の中止があり、また、会館工事の減価償却費が管理費で計上されるため、予算額1億2833万円に対し、決算額は9616万円だった。

事業費計は、予算額2億4275万円に対し、決算額2億909万円となった。

(2) 管理費

設備専任講師の就任が令和5年度からとなり執行残があるため、管理費計は、予算額1億6317万円に対し、決算額は1億5738万円だった。

○経常費用計

経常費用計は、予算額4億592万円に対し、



榎本財務委員長

決算額は3億6648万円だった。

3 正味財産期末残高

正味財産期末残高は、決算額10億3041万円となり、前期末よりも△7156万円となった。

4 貸借対照表

資産合計は11億2467万円、負債合計は9425万円、正味財産合計は10億3041万円となり、正味財産増減計算書の正味財産残高と一致する。

5 公益法人の財務基準の達成状況

公益事業比率は63・2%となり、公益事業比率50%以上を確保した。

収支相償は、公益目的事業の各事業の経常収益と経常費用を比べた第一段階、公益目的事業の経常収益合計額に会費・入金収益の50%を加えて経常費用と比較した第二段階ともに経常費用が経常収益を上回り、達成した。

遊休財産保有制限については、4年度は60周年事業等で大幅に遊休財産の消化が行われ、保有率は34%と余裕のある数値となった。

以上、公益法人会計基準を全て満たしている。

監査報告

坂野監事

令和4年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1 監査の方法

会計監査については、伝票、帳簿及び証拠書類を精査し、計算書類の正確性を検討した。業務監査については、理事会及びその他の会議に出席し、理事の業務報告の聴取、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を行い、業務執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

決算報告書は会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財政状態を正しく示していると認める。理事の職務執行に関する不正な行為並びに法令及び定款に違反する事実はないと認める。

採決

第1号議案、第2号議案については、総会出席正会員数の3分の2の246名以上の賛成が必要となる。採決の結果、いずれも3分の2を上回る賛成を得て可決、承認された。



坂野監事

第3号議案

令和5・6年度役員等
選任の件 佐々木会長

提案説明

1 東京協会役員選任

東京協会の理事は、定数が15名以上25名以内である。このうち、会員の代表者による立候補の定員は理事が20名、監事が3名であるところ、

理事に14名が、監事に2名が立候補した。他に、会長推薦による理事候補者が2名である。

理事会の推薦に基づく役員は、理事については有識者を含めて3名以上5名以内、監事のうち1名は有識者を推薦することとなっている。理事に4名を、監事に1名を提案する。うち、理事3名、監事1名が有識者である。

以上合わせて理事20名、監事3名が候補者である。

2 全国協会代議員選任

全国協会代議員（補欠3名を含む）の選任については、立候補者が16名であった。全国協会東京地区選挙管理委員会から、代議員選挙規程第21条第6項に基づき、この16名は無投票の当選者とし、27名枠に不足する11名の充足要請があったため、補欠3名を含む代議員候補者を提案する。

採決

役員等の選任には、総会出席正会員数の過半数186票以上の信任が必要となる。採決の結果、いずれも過半数を上回る賛成を得たため、東京協会理事20名と監事3名、全国協会代議員27名（代議員24名、補欠3名）の選任は可決された。

3 報告事項

(1) 一般報告

高橋専務理事

正会員は510社、賛助会員は67社である。1年前に比べ、それぞれ2社ずつ減少している。令和4年度は、会員数拡大を図るべくダイレクタメールによる入会キャンペーンを実施したが、コロナ禍の影響や経営者の高齢化に伴う企業の統廃合、廃業などもあり、微減となった。

協会発足以来の正会員数の推移だが、平成6年から十数年間は600社を超えていたが、その後減少、ここ10年間は500社から510社程度で推移している。

(2) 全国協会報告

野口東京地区本部長

4月25日に全国ビルメンテナンス協会の第51回定例理事会が開催され、2023年度事業計画と予算が決議された。主要なものを中心に報告する。

ア エコチューニングの推進

2月に「環境配慮契約法基本方針」が閣議決定され、官公庁物件の維持管理契約を締結する際には、エコチューニング等を活用した運用改善を事業者を求めることになった。

昨今のエネルギー価格の高騰もあり、省エネのニーズは非常に高まっている。全国協会ではエコチューニングを一層推進していく。

イ 環境感染制御業務に関する事業

5月に新型コロナウイルス感染症は感染症法上の5類に移行したが、引き続き「感染しない、感染させない」という国民のニーズにこたえるため、感染制御衛生管理士（ICCC）認定講習を推進する。ICCCはこれまで医療機関での



野口東京地区本部長

活用を想定したものだったが、今後はあらゆる建物で活用できる資格へと拡大するため、調査や検討を行っていく。

ウ 伝達媒体の強化と会員メリットの提供

全国協会では、引き続きデジタルの活用に力を入れていく。

その一つとして、全国協会が発行する書籍類を電子書籍化し、会員が無料で閲覧できるようにすることを計画している。印刷物としての提供も継続する。

また、動画サービスも拡充していく。「はじめてのビルクリーニング」「ビジネス・ヒューマンスキル研修」「簡単！パソコン・スマホ操作ガイド」など動画教材のほか、「インボイス制度対策セミナー」「安全・健康のツボ」など経営や業務に役立つ動画配信を今後も続けていく。

なお、（一財）建築物管理訓練センターは、6月1日より賛助会員制度を開始したので、ご入会を検討いただきたい。

(3) 令和5年度事業計画

高橋専務理事

理事会決定事項である令和5年度事業計画に

ついて、新規事業など主な事項を報告する。

第1 建築物の環境衛生の

向上に関する事業

近年の床材の多様化を受け、新たな床材のメンテナンスに関する調査を行う。

講習会では、専門講習の実施回数を拡大し、新たに初心者のための洗剤基礎講習を開催する。

また、障がい者支援のため新たに『よくわかるビルクリーニング技能検定3級指導者向けポイント集』を作成するほか、労務管理委員会では動画『現場管理者向けロープ高所作業の安全対策』を作成する。

第2 犯罪の防止・治安の維持、

災害の防止に関する事業

法令改正に伴い、警備員の講習受講要件が緩和されたことから、講習実施回数を縮小する。新たに「警備防災業務のための確認ポイント」をまとめた下敷きを作成する。

第3 建築設備機器の事故の

防止に関する事業

新たに赤外線サーモグラフィの調査研究及び

ビル遠隔監視による常駐設備員の省力化についての調査研究を実施するとともに、専門講習のビルの電気設備、ポンプの基礎知識の実施回数を増やす。

また、『設備管理責任者のためのQ&A』と『ビル設備管理テキスト（初級編）』を、いずれも2か年かけて改訂する。

第4 普及啓発・活用の事業

労働安全研修・講習会の実施では、好評のリスクアセスメント講習の回数を増やす。

社会貢献事業では、障がい者に対する自立支援事業で特別支援学校に対する講師派遣回数を増やすとともに、障がい者就労支援派遣事業では、清掃技能検定、教員研修等への委員派遣を拡大する。

第5 収益等その他の事業

海外研修視察は、コロナ禍が収まりつつあることから5年ぶりに実施するほか、文化スポーツ親睦事業では、野球大会や日帰りバス旅行を再開する。

また、役員・委員の集いについては、役員・委員の改選年に当たするため実施する。

(4) 令和5年度予算

榎本財務委員長

3月の第126回理事会で承認された令和5年度予算の概要を報告する。

Ⅰ 一般正味財産増減の部

1 経常増減の部

(1) 経常収益

会費収益、入会金収益は、概ね4年度の予算と同額を計上した。

事業収益については、ビルメンテナンスフェア出展料収益は、開催年度ではないため、計上していない。会議室収益は、全国協会への貸室日数が技能検定拡大のため増加、539万円の増となっている。

これらの結果、経常収益は、4年度比1073万円減の2億9770万円を計上した。

(2) 経常費用

ア 事業費

① 建築物の環境衛生の向上に関する事業費
隔年開催のビルクリーニンング技能競技会

の費用を見込み、4年度比138万円増の1802万円を計上した。

② 犯罪の防止・治安の維持、災害の防止に関する事業費

テキスト『現場警備員のためのQ&A』作成終了のため減額し、4年度比142万円減の1014万円を計上した。

③ 建築設備機器の事故の防止に関する事業費
テキスト等作成費用について複数のテキスト作成終了のため減額、4年度比144万円減の1750万円を計上した。

④ 普及啓発・活用の事業費
ビルメンテナンスフェア事業において、令和6年度開催に向け開催準備費用のみを見込んだことなどから、4年度比2294万円減の4432万円を計上した。

⑤ 収益等その他の事業費

海外研修視察の5年ぶりの実施に向けて実施費用を計上したほか、ビルメンテナンス会館電力料金の562万円増を見込んだ。協会周年事業は皆減となり、4年度比1461万円減の1億1371万円となった。

これらの結果、事業費は4年度比3904万円減の2億371万円を計上した。

イ 管理費

給料手当、福利厚生費が常勤の設備保全専任



会場の様子 採決

講師の採用により増額、4年度比358万円増の1億6675万円を計上した。
以上、経常費用計は4年度比3546万円減の3億7046万円となった。

2 評価損益等調整前当期経常増減額など

収益から費用を差し引いた評価損益等調整前当期経常増減額は、△7275万円となった。
租税公課を475万円と見込み、収益事業収益振替後当期一般正味財産増減額は△7750万円、正味財産期末残高は9億2745万円と見込んでいる。

還暦のお祝い対象者		
以下6名 (敬称略・氏名五十音順)		
会 社 名	役 職	氏 名
東石ビル管理株式会社	代表取締役	伊藤佳津則
三峯産業株式会社	代表取締役社長	大石 喜央
株式会社東京クリアセンター	代表取締役社長	熊木 浩
株式会社清和クリーンテクノ	代表取締役	仙波 修
三協株式会社	代表取締役	三田 春彦
有限会社新桜商会	代表取締役	吉岡 正哉

出席の方の会社名とお名前を紹介し、記念品を贈呈した。

株式会社清和クリーンテクノ

代表取締役 仙波 修様

4 慶祝行事等

(1) 還暦のお祝い…6名



還暦のお祝い





役員の一部 永年勤続者表彰



委員の一部 永年勤続者表彰

(2) 永年勤続者表彰

■役員の一部：28年表彰1名、10年表彰4名、6年表彰3名 合計8名

表彰・記念品贈呈を行い、代表して野口副会長からご挨拶があった。

要旨：このような立派な賞を頂きましてあり

■委員の一部：28年表彰1名、20年表彰2名、16年表彰4名、10年表彰7名、6年表彰21名 合計35名

出席の皆様を紹介の上、表彰・記念品贈呈を行い、委員を代表して溝口昌人委員から受賞の

がとうございます。我々理事は、これから会員の皆様のため、より一層頑張っていきたい。

ご挨拶があった。

要旨：このように栄えある賞を頂き、非常にありがたく思っている。ひとえに協会並びに係各位のご協力があったからこそ深く感謝している。我々一同、東京ビルメンテナンス協会の名に恥じないように、これからも精進努力してまいりたい。

永年勤続表彰受表彰者

役員の一部

(敬称略・氏名五十音順)

28年表彰 以下1名

会社名	氏名	職名
株式会社ジャレック	佐々木浩二	理事(会長)

10年表彰 以下4名

会社名	氏名	職名
共立管財株式会社	木村 健司	理事(副会長)
光管財株式会社	田中 光	理事
株式会社信陽	野口 博行	理事(副会長)
森井労働法務事務所	森井 博子	理事

6年表彰 以下3名

会社名	氏名	職名
株式会社フジタ	今井 士郎	理事
新東産業株式会社	小出 修一	理事
株式会社セイビ	島田 四郎	理事

6年表彰 以下21名		
会 社 名	氏 名	委員会名
ミッセル化学株式会社	赤鍋 浩章	厚生委員会
東宝ファシリティーズ株式会社	天内 浩之	建築物施設保全委員会
株式会社東京ダイケンビルサービス	池田 匠	建築物施設保全委員会
個人委嘱	伊藤 聖子	建築物衛生管理委員会
日本空港テクノ株式会社	歌田めぐみ	障がい者等自立支援委員会
個人委嘱	小俣 正	建築物衛生管理委員会
ALSOK ファシリティーズ株式会社	鏡池 薫	建築物衛生管理委員会
株式会社オリバー	加藤 淳	労務管理委員会
個人委嘱	加藤 光雄	建築物施設保全委員会
個人委嘱	金丸 大二	総務委員会
株式会社ビケンテクノ	川端 雅人	建築物衛生管理委員会
綜通アメニティサービス株式会社	桐山由美子	建築物衛生管理委員会
株式会社京王設備サービス	國弘 政則	経営研究委員会
個人委嘱	坂 康夫	総務委員会
個人委嘱	櫻井 恵子	建築物衛生管理委員会
株式会社オール商会	塩澤 靖浩	建築物衛生管理委員会
株式会社菱サ・ビルウェア	杉本 広成	警備防災委員会
東急プロパティマネジメント株式会社	三澤周太郎	建築物施設保全委員会
株式会社ハリマビステム	宮田 吾郎	経営研究委員会
株式会社ビケンテクノ	山中 徹也	労務管理委員会
株式会社サンアメニティ	吉澤 幸介	労務管理委員会

永年勤続表彰受彰者		
委 員 の 部 (敬称略・氏名五十音順)		
28年表彰 以下1名		
会 社 名	氏 名	委員会名
個人委嘱	奥出 隆之	広報委員会
20年表彰 以下2名		
会 社 名	氏 名	委員会名
富士建物管理株式会社	武内 基滋	警備防災委員会
ALSOK ファシリティーズ株式会社	溝口 昌人	警備防災委員会
16年表彰 以下4名		
会 社 名	氏 名	委員会名
東京美装興業株式会社	小川 恵子	建築物衛生管理委員会
個人委嘱	金城 雅仁	警備防災委員会
三幸株式会社	小林 享	建築物衛生管理委員会
個人委嘱	富永 雄次	建築物施設保全委員会
10年表彰 以下7名		
会 社 名	氏 名	委員会名
株式会社アサヒファシリティズ	伊藤 和文	建築物施設保全委員会
千代田装備株式会社	栗原 純	厚生委員会
東京ビルサービス株式会社	佐野 琢也	障がい者等自立支援委員会
大林ファシリティーズ株式会社	真貝 達朗	労務管理委員会
株式会社サンアメニティ	鈴木 英司	広報委員会
個人委嘱	茂呂 広子	障がい者等自立支援委員会
個人委嘱	渡辺 順子	障がい者等自立支援委員会



株式会社荏原製作所

イ
賛助会員
株式会社荏原製作所



都市環境整美株式会社



株式会社SOUWA

株式会社SOUWA
都市環境整美株式会社
ファーストビルサービス株式会社
株式会社トータルビルメンテナンス



株式会社トータルビルメンテナンス



ファーストビルサービス株式会社

ア
正会員

た。
出席の新人会員の皆様からご挨拶をいただいた。

(3) 新入会員挨拶

新入会員

(1) 正会員

(敬称略・入会日順)

入会年月日	会社名	所在地	代表者名	推薦正会員
令和4年 7月1日	共立管財株式会社	中央区日本橋堀留町2-3-3 堀留中央ビル2F	斎藤 一郎	ANA スカイビルサービス株式会社
令和4年 7月1日	クリエイティブクリーン株式会社	中央区晴海1-8-12 晴海アイランドトリトンスクエア オフィスタワーZ 23F	山田 昌敬	第一企業中央株式会社
令和4年 7月1日	株式会社SOUWA	豊島区東池袋1-33-4 ニュー池袋ハイツ905号	服部 亮	東京ビルサービス株式会社
令和4年 9月1日	株式会社KIREI produce	港区海岸1-9-18 国際浜松町ビル7F	福井 智明	西新サービス株式会社
令和4年 9月1日	株式会社ファイブエーカンパニー	世田谷区松原1-34-16 トーア明大前マンション1F	間宮 孝洋	エコル株式会社
令和4年 11月1日	都市環境整美株式会社	新宿区西新宿1-25-1	庄司 弘巳	株式会社ニワテック
令和5年 3月1日	株式会社サニークリーンサービス	千代田区神田美土代町3-3	沖山 正一	株式会社サニスぺース
令和5年 3月1日	ファーストビルサービス株式会社	江戸川区中葛西2-1-11-1号棟	江森佐和子	株式会社施設管理サービス
令和5年 5月1日	株式会社トータルビルメンテナンス	中央区日本橋3-5-14 アイ・アンド・イー日本橋ビル	関根 秀徳	株式会社アメニティコーポレーション
令和5年 5月1日	ロハスカンパニー株式会社	中央区銀座1-22-11 銀座大竹ビジデンス2F	田村 成洛	株式会社グローバルゲイツ

(2) 賛助会員

(敬称略・入会日順)

入会年月日	会社名	所在地	代表者名	主な営業項目	推薦正会員
令和4年 9月1日	株式会社荏原製作所	大田区羽田旭町11-1	浅見 正男	風水力、環境プラント、精密・電子事業等	株式会社 シミズ・ビルライフケア

(4) 退任役員挨拶

今期で退任する理事2名（田中理事はご欠席）からご挨拶いただいた。

○ 今井士郎 理事

要旨…今振り返るとAIの進展、コロナ禍、東京オリンピック・パラリンピックなど、これまで過去に経験したことがなかったことを一つ一つ皆さんのお力添えでやってきた6年だった。改めて感謝する。社会やいろいろな方から期待が大きい業界なので、ますますの発展を祈念する。

○ 大谷啓 理事

要旨…任期の2年間は、コロナに翻弄された世の中だった。1年目は、ほとんどの研修や行事等が中止または規模を縮小した。2年目から徐々に回復し、昨年ぐらいいろいろなことができるようになった。個人的には、協会の仕事を通じて公益法人会計に関する知見を得ることができ、感謝している。今後のボランティア活動に役立てたい。



今井士郎理事



大谷啓理事

新役員のご紹介

(公社)東京ビルメンテナンス協会 令和5・6年度役員一覧 理事20名・監事3名 (敬称略)

会長



㈱ジャレック
代表取締役社長
佐々木 浩二

副会長



共立管財㈱
監査役
木村 健司

副会長



㈱信陽
代表取締役社長
野口 博行

副会長



㈱ビケンテクノ
代表取締役社長
梶山 龍誠

名誉会長



興和ビルメンテナンス㈱
代表取締役
一戸 隆男

専務理事



(公社)東京ビルメンテナンス協会 専務理事
高橋 誠

理事



ウィズ㈱
代表取締役
榎本 寛

理事



江村法律事務所
弁護士
江村 利明

理事



㈱アメニティコーポレーション
代表取締役
工藤 章

理事



新東産業㈱
代表取締役
小出 修一

理事



㈱MGファシリティーズ
代表取締役社長
小茅 哲司

理事



㈱セイビ
代表取締役会長
島田 四郎

理事



㈱小田急ビルサービス
代表取締役社長
菅澤 一郎

理事



ALSOKファシリティーズ㈱
代表取締役社長
鈴木 一三

理事



テルウェル東日本㈱
顧問
谷 誠

理事



㈱富士管理
代表取締役
谷川 慶多

理事



東京美化㈱
代表取締役社長
二宮 崇兆

理事



㈱JR東日本環境アクセス
代表取締役社長
向山 路一

理事



森井労働法務事務所
特定社会保険労務士
森井 博子

理事



㈱サンアメニティ
代表取締役
吉澤 幸夫

監事



いずみ産業㈱
代表取締役
大村 清保

監事



㈱ニワテック
代表取締役
坂野 正和

監事



税理士法人鳥山会計
税理士・公認会計士
鳥山 昌悟

5 閉会のことば

○梶山副会長

長時間にわたるご審議、誠にありがとうございました。議長を務めていただきました村本様、中川様には大変感謝いたします。全議案をご承認いただくとともに、皆様のご

協力で円滑に定時総会を終了することができました。また、還暦や永年勤続の表彰を受けられた皆様、本当におめでとうございました。今後とも変わらぬご指導・ご鞭撻、ご協力をお願いします。本日をもって協会の執行体制が新たなスタート台に立ちました。心機一転、役員一同一致団結し、しっかりと協会運営に携わってまいりますので、よろしく願います。



梶山副会長

本日は誠にありがとうございました。

令和 5・6年度 執行体制

〈敬称略〉

■ 代表 理事

会 長 佐々木 浩二

■ 監 事

監 事 大村 清保
坂野 正和
鳥山 昌悟

■ 業 務 執 行 理 事

副 会 長 木村 健司
副 会 長 野口 博行
副 会 長 梶山 龍誠
名 誉 会 長 一戸 隆男
専 務 理 事 高橋 誠

■ 相 談 役

最高相談役 狩野 伸彌
相 談 役 麻生 正紀
西道 隆
原田 長治

■ 委員長及び理事（定款52条の規定に基づく）

担 当 副 会 長	委 員 会	委 員 長	担 当 理 事	
木村健司 副会長	総務委員会	野口 博行	小出 修一	谷 誠
	財務委員会	榎本 寛	菅澤 一郎	
	広報委員会	吉澤 幸夫		
	建築物施設保全委員会	向山 路一		
野口博行 副会長	厚生委員会	小茅 哲司		
	建築物衛生管理委員会	谷川 慶多	二宮 崇光	
	警備防災委員会	鈴木 一三		
梶山龍誠 副会長	労務管理委員会	島田 四郎	森井 博子	
	経営研究委員会	梶山 龍誠	吉澤 幸夫	
	障がい者等自立支援委員会	工藤 章		
—	ビルメンテナンスフェア 実行委員会	木村 健司		

理事会報告

令和5・6年度執行体制を決定

■日時 令和5年6月13日(火) 午後2時57分～午後3時26分
■開催場所 ビルメンテナンス会館4階会議室
■理事・監事数 理事20名、監事3名
■出席者 理事18名、監事3名

■審議事項
第1号議案 令和5・6年度 執行体制について
第2号議案 令和5・6年度 理事会の議長について
第3号議案 令和5・6年度 委員会基本方針について
第4号議案 有識者理事との利益相反取引について

Photo:ひまわり

1 会長あいさつ 佐々木会長

総会が終わり新たな役員が選任され、またこれからの2年間、協会活動をしっかりと皆様のご協力を得ながらやってまいりたい。

コロナが5類になり、従来の流れで協会行事が実施されていくと思うとともに、それぞれの委員会でも、会員のための各種研修、セミナー等をやっていききたいと思う。よろしく願いたい。

心配なのは、感染者が少し増えてきていることである。油断をしてはいけませんが、5類になって心の解放感があると思う。

こうした中、会員相互の交流をいろいろ考えていかなければならない。福利厚生でも野球大会を4年ぶりに開催することができた。協会の活動が全て適切になされていくのではないかと期待している。

今日は新たな期の始まりであるが、各委員会の担当の副会長及び委員長などを決定いただくとともに、令和5・6年度の執行体制をはじめ理事会議長担任の考え方、委員会の基本方針、そして有識者理事との利益相反取引についてご審議いただく。併せて、今後の理事会開催日の予定についてもお話し申し上げる。

2 審議事項

第1号議案 令和5・6年度執行体制について
佐々木会長

標記について提案説明があり、全会一致で承認された。

■提案説明

1 委員会の体制

各委員の委員会配置については、退任された方、新任の方もいらつしやるので、若干の異動がある。委員長には、委員会運営のリーダーをお願いするが、これまでの活動のさらなる発展に向けてご尽力をお願いする。

必要に応じて設置する特別委員会については、来年7月に開催を予定しているビルメンテナンスフェアに向けて、時限的にビルメンテナンスフェア実行委員会を設置する。

また、副会長には、業務執行理事として可能な限り委員会にご出席いただき、担当委員会の活動を総合的に統括し、委員長とともに協会の方針に沿って事業の推進をお願いする。理事の個々の配置までは読み上げないが、担当副会長の下、各委員会の活動の推進をお願いする。

2 相談役の選任

最高相談役に狩野氏、相談役に麻生氏、西道氏、原田氏の計4名に引き続き委嘱したい。任期は、本日から令和7年の定時総会終了時

までである。

第2号議案 令和5・6年度理事会の議長について
佐々木会長

標記について提案説明があり、全会一致で承認された。

■提案説明

定款では、理事会の議長は理事会で定めることになっているが、3人の副会長に交代でお務めいただくようお願いしたい。

第3号議案 令和5・6年度委員会基本方針について
佐々木会長・高橋専務理事

標記について提案説明があり、全会一致で承認された。

■提案説明

今期は以下の基本方針に基づいて各委員会を運営していきたい。

1 委員会運営の基本的事項中、コロナ禍への対応部分については、新型コロナウイルスの感染法上の位置づけが5類に移行し、協会の業務が原則として通常ベースとなったことから、委員会運営及び事業を本来の姿に戻すこととする。

2 各委員会の重点課題（主な変更点）
労務管理委員会では、最近の熱中症や屋上

からの転落に伴う死亡事故発生を踏まえ、重大事故の発生ゼロを目指し、労働安全衛生の一層の徹底を図る。

広報委員会では、アンケート調査の実施等、新たに広聴活動の強化を盛り込んだ。

建築物施設保全委員会では、近年、実習を伴った講習の受講を望む会員が増加し、一部の科目で2か月前の募集開始当日に満席になるなど、各社の希望に充分対応できていない状況に鑑み、引き続き講師の確保や育成に努めるとともに、講習会の拡充や定員増員に努めていく。

障がい者等自立支援委員会では、清掃の技術指導や清掃等に関する都立特別支援学校の一層の理解促進を図る旨を盛り込んだ。

各委員会においては、この基本方針の下に委員会の運営方針を定め、今後2年間の運営をしていただきたい。

第4号議案 有識者理事との利益相反取引について
高橋専務理事

標記について提案説明があり、全会一致で承認された。

■提案説明

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律八十四条及び九十二条に基づき、理事の利益相反取引について事前に理事会の皆様の承認を得る手続である。具体的には、協会の法律顧問をお願いするとともに、随時の法律

相談や広報誌「ネットワーク東京」の執筆などをお願いしている江村理事及び労務関係の講演会やセミナーの講師、そしてテキスト等への執筆をお願いしている森井理事との契約について、あらかじめご承認いただきたい。

3 報告事項

(1) 全国協会報告 野口東京地区本部長

第18回ビルクリーニング技能競技会 東京大会の実施報告

5月18日に行われた第18回ビルクリーニング技能競技会東京大会について報告する。

同大会は、全国協会東京地区本部と東京協会の共催で開催した。前回はコロナ禍でもあり無観客だったが、今回はコロナも少し落ち着き、たくさんの方々の応援と、立ち見席が出るぐらいのご来場をいただいた。

当日は、12社、18名の選手が競い、金賞は東京海上日動ファシリティーズ株式会社の引間氏、銀賞は株式会社第一ビルメンテナンスの本多氏だった。二人は、11月16日、東京ビッグサイトにて2年に1度開催される全国ビルクリーニング技能競技会に東京地区本部の代表選手として出場する。



(2) 委員会報告

高橋専務理事

ア 総務委員会

(ア) 第13回定時総会の実施報告

先の定時総会における出席者数及び議決状況の最終的な内訳を報告する。出席者数は370社だった。うち会場出席は67社、委任状が246社、議決権行使書が57社だった。会場出席者からは、全議案、満場一致で賛成が得られた。その結果、全議案ご承認いただいた。

(イ) 第45回海外研修視察の実施

コロナ禍のため、平成30年を最後に実施を延期していた海外研修だが、今回オーストラリアのシドニーを訪問する。世界遺産オペラハウスの視察をはじめ入植当時の建物群が残るロックス地区など、新旧の建築物の視察を行う。日程は、10月27日から11月1日までの4泊6日。会員の皆様には、6月上旬の定期便にてパンフレットを郵送しているが、従業員へのご案内をお願いする。

(ウ) 今後の理事会開催予定日

理事会は、原則として奇数月の第一火曜日15時からこの会館で開催する。例外となる7月は、新旧役員及び新委員の懇親を深める役員・委員の集いを浅草ビューホテルで開催するため、理事会会場も同ホテルとなる。年明けの1月は、新年賀詞交歓会を浅草ビューホテルで開催するため、理事会会場も同ホテルとなる。

イ 労務管理委員会

○ ロープ高所作業安全強化月間の実施

労務管理委員会では、東京ガラス外装クリーニング協会と合同で、例年6月をロープ高所作業安全強化月間と位置づけ、高所作業での転落・墜落等の災害防止への意識を高めてもらうための取組みを行っている。先月、都内で重大な転落死亡事故があったことを踏まえ、注意喚起と啓発を目的に全会員にチラシを配付した。また、月間の取組みの一環として、9日にガラス外装クリーニング協会から講師を招き、ロープ高所作業管理者教育セミナーを開催したところ、満席となった。22日にはロープ高所作業の現場を訪問し、事故防止のための技術的なアドバイスをを行う安全パトロールを開催する。

ウ 厚生委員会

○ 厚生事業実施報告

コロナ禍で中止をしていた野球大会を4年ぶりにサンケイスポーツセンターで実施、16チームが参加した。5月21日に予選、28日に準決勝、決勝戦を実施した。久しぶりの開催で、また夏日並みの気温だったが、けがや熱中症もなく、無事終了した。優勝は株式会社サニクリン東京だった。

6月6日、紫カントリークラブ・すみれコースで、26名の参加者を得てゴルフ大会を実施し、今回から通常どおり懇親会を伴う形で表

彰式を行うことができた。優勝は、株式会社NAOXの長堀直幸氏だった。

都立動物園・水族園招待事業への招待人数は95組190名。多数のご応募をいただき、抽選の結果、当選者に5月29日にチケットを発送した。

6月25日、今年度1回目の演奏会特別招待事業を池袋の東京芸術劇場で行う。招待人数は10組20名。多数のご応募をいただき、抽選の結果、6月8日当選者にチケットを発送した。

(3) 事務局報告

高橋専務理事

ア 主な出来事(5月)

5月9日 三役会、第128回理事会、東京地区本部会議

10日 地区本部事務局長会議

23日 東京ビル管理用品協同組合

創立50周年記念総会懇親会(祝辞)

26日 東京ガラス外装クリーニング協会

総会懇親会(挨拶)

29日 東京都警備業協会意見交換会

イ 今後の予定

6月19日 優良従業員表彰式

(会場：東京国際フォーラムホールC)

7月4日 三役会、第130回理事会、役員・委員の集い2023

(会場：浅草ビューホテル)

12日 全国協会東京地区代議員会議

27日 全国協会定時総会

(会場：浅草ビューホテル)

9月5日 三役会、第131回理事会

10月3日 三役会

13日 労働安全衛生大会

ウ 会員数の推移

正会員510社、賛助会員67社
(6月1日現在)

エ 事務局職員職務分担

休職していた職員が復職したため、一部委員会の担当が変更となった。

(4) 委員会委員の選任

委員会の委員についても今期末で任期切れとなるため、新委員長を中心に検討の上、今月26日までにご推薦をお願いする。委員候補者名簿は次回7月の理事会に付議する。

熱中症に気を付けよう



ノドが渴いていないと
思っている、
こまめに
水分を補給する
ようにしましょう!



8月は経済産業省主唱の 電気使用安全月間です!



電気は正しく安全に使いましょう!



わたしは
電気保安官キョーコ



一般財団法人
関東電気保安協会

<https://www.kdh.or.jp/>

理事会報告

令和5・6年度委員会委員を改選・東京都に対する予算要望を承認

■日時 令和5年7月4日（火）午後3時57分～午後4時22分
■開催場所 浅草ビューホテル4階「吾妻」
■理事・監事数 理事20名、監事3名
■出席者 理事19名、監事3名

■審議事項
第1号議案 理事職務の継続について
第2号議案 入会の承認について
第3号議案 令和5・6年度委員会委員の選任について
第4号議案 令和6年度 東京都予算要望
ビルメンテナンス業関係施策について

Photo:蓮

1 会長あいさつ 佐々木会長

先月新年度がスタートしたが、また皆様と協力して協会運営をしつかりとやっていきたい。ご協力のほどよろしくお願いしたい。

なかなか天候が定まらない状況が続いており、今日も相当湿度が高い。中国ではすでに40℃を超えたところがあり、北関東では35℃超えのところがある。健康管理にはご留意いただきたい。

コロナも観測の仕方が違ってきてなかなか実態が分からないようだが、今沖縄が大変な状況になっていると言う。今までどおりしっかりと予防をしていただきたい。

先般通常国会が終わったが、内閣不信任案が否決され、解散には至らなかった。解散はこの秋口になると言われているが、一方で、解散云々よりもロシアの問題、ウグネルの問題などに国としてしっかりと対処すべきと思う。

本日の理事会は今期2回目であり、委員会委員の選任案件がある。また、理事職務の継続案件や東京都への予算要望案件があるので、ご検討いただきたい。

理事会終了後、今日は4年ぶりに役員・委員の集いが開催される。長丁場になるが、よろしくをお願いしたい。

2 審議事項

第1号議案 理事職務の継続について

佐々木会長

標記について提案説明があり、全会一致で承認された。

■提案説明

このたび谷誠理事から、令和5年6月15日付でテルウェル東日本株式会社代表取締役社長を退任、同日付で同社顧問に就任されたという案内があった。また、本人から、理事職務の継続をしたいという申し出がなされた。谷理事には総務委員会担当理事としてご尽力いただいている。引き続き理事として活躍いただきたいので、協会定款施行規則第9条に基づき、現任期終了時までの理事職務の継続を提案する。

第2号議案 入会の承認について

標記については、審議未了のため保留となった。

第3号議案 令和5・6年度委員会委員の
選任について
高橋専務理事

標記について提案説明があり、全会一致で承認された。

■提案説明

8委員会につき、新委員長から延べ172名の委員を推薦いただいた。うち、新規の委員は14名である。

新規委員候補者は、これまで委員を出していただいていた会社から従前の委員の後任者として推薦いただいた方及び業務に精通し、知識・経験が豊富な方、社内研修指導を担当されている方などである。

なお、定年を迎えた講師の取扱いであるが、協会の各種講習会、セミナーの講師の定年は75歳である。しかし建築物施設保全委員会では、実習を伴う講習会に多数の指導者が必要なのに対し、講師の人数が相対的に少ないことから慢性的に講師不足の状況にある。このため、特に優れた講師であつてかつ本人の合意が得られた3名については、75・76歳ではあるが、継続して務めていただきたい。

第4号議案 令和6年度東京都予算要望
ビルメンテナンス業関係施策について

梶山経営研究委員長

標記について提案説明があり、全会一致で

承認された。

■提案説明

初めに、去る4月に届いた昨年度の要望事項に対する回答の主な点について説明する。

大項目1 「総合評価制度の拡充について」

であるが、総合評価案件の入札時期の前倒しによる十分な引き継ぎ期間の確保については、「ゼロ都債の活用拡大」によって、対象案件については前倒しとなる可能性があるとの回答があつた。この件については長年要望してきたが一定の成果があり、今後の確実な運用に期待する。

大項目2 「十分な予算の措置並びに最低制限価格等を導入する場合の協議について」では、令和3年度は国の要請に基づき契約変更を行い、今後も国の動向を注視しつつ適切に対応するとの回答があつた。その他の回答については、ここでは割愛する。

本回答を踏まえ、今年度の要望書案を作成した。要望内容は昨年度から大きく変更していないが、昨年末から今春にかけて、最低賃金やエネルギー価格上昇、物価高騰に伴い総務省や厚生労働省から、年度途中での契約金額改定を促す通知が相次いで出されている。これを受けて前文を変更するとともに、昨年度の要望回答を基に各要望も修正した。

大項目1は「十分な予算の措置及び契約期間途中での契約金額変更等について」とした。例年、本項目は大項目2だったが、前文の通知内容が本件に関する内容であり、極めて重要な内容なので、大項目1に移動させた。各

種通知を基に最低賃金の上昇を見込んだ適切な予算計上や複数年契約時の新労務単価への契約変更を要望する内容である。

大項目2 「総合評価制度の拡充について」

では、新たな項目として財務局以外の各局でも総合評価案件を拡充するよう要望するとともに、エコチューニングの活用についての閣議決定を踏まえてこれを政策的評価項目に加えるよう要望するものである。

大項目3 「契約内容の履行確保と入札参加資格の審査について」では、不正な申請の防止策として申請時審査が困難な場合であつても、落札時に事後審査を促す提案を加えた。

大項目4 「障害者雇用の促進について」では、財務局の取組を一定程度評価しつつも引き続き要望を続けるとともに、新たな項目として、障害者雇用率については年間平均にて算出するよう要望するものである。

3 報告事項

(1) 全国協会報告 野口東京地区本部長

ア 2023・2024年度理事等候補者の推薦

東京協会の第13回定時総会で選任された代議員24名の中から理事・監事・執行委員及び役員選定委員の候補者を東京地区本部から届出した。

イ 2023年度表彰者の決定

全国協会に推薦した「功労者表彰」候補者について表彰が決定した。受賞者は4名、表彰式は7月27日（木）、全国協会の定時総会終了後に浅草ビューホテルで実施される。

(2) 委員会報告

ア 障がい者等自立支援委員会

工藤委員長

第22回東京障害者技能競技大会について、東京アビリンピックとして知られる同大会だが、本年度も主催団体の独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構東京支部から大会への協賛と、専門委員・補佐員の派遣依頼があった。大会に協賛し、専門委員3名、補佐員8名を派遣する。

この大会は、来年2月18日に、小平市の東京障害者職業能力開発校及び職業能力開発総合大学校で開催予定である。

イ 全国協会東京地区区代議員

選挙管理委員会

竹田全国協会東京地区区代議員選挙管理

委員長 代理 高橋専務理事

○ 全国協会への代議員の届出

第13回定時総会で承認された全国協会代議員27名から全国協会の役員等候補者7名

及び補欠3名を除いた17名を去る6月15日、東京地区の代議員として届出した。任期は、2023年7月27日の全国協会定時総会終了時から2025年7月の定時総会までである。

(3) 他団体への派遣報告 高橋専務理事

関東地区電気使用合理化委員会

今井前理事の退任に伴い、関東地区電気使用合理化委員会から新たに委員の委嘱依頼があった。この職は、当協会の建築物施設保全委員会委員長を充て職として推薦してきたため、後任の向山理事を推薦する。

(4) 事務局報告

高橋専務理事

ア 主な出来事（6月）

- 6月2日 第13回定時総会、臨時理事会、懇親会
- 7日 日本空調システムクリーニング協会創立35周年祝賀懇親会
- 13日 第129回理事会、マニション管理業協会総会懇親会
- 14日 地区本部事務局長会議
- 15日 大阪協会創立60周年記念式典・祝賀会
- 19日 第57回優良従業員表彰式

イ 今後の予定

- 7月12日 全国協会東京地区区代議員会議
- 27日 全国協会定時総会
- (会場：浅草ビューホテル)
- 9月5日 三役会、第131回理事会
- 10月3日 三役会
- 13日 労働安全衛生大会
- 27日～11月1日 海外研修
- (於：オーストラリア シドニー)
- 11月7日 三役会、第132回理事会
- 15日～17日 ビルメンヒューマンフェア (会場：東京ビッグサイト)
- 12月5日 三役会

ウ 会員数の推移

正会員510社、賛助会員67社
(7月1日現在)



今のホームページに満足していますか？

企業ホームページ制作プラン 企業ホームページ300

お困りではありませんか？

- ✓ デザインが古くてスマホで見づらい
- ✓ 何から進めればいいのか迷っている
- ✓ どんな方が来訪しているか知りたい
- ✓ 採用も強化したい



採用ホームページ導入実績41,000社!! (※2023年1月実績)
ホームページ構築からお手伝いいたします。

スマホ
タブレット対応

採用ホームページ
も構築

豊富なデザイン

セキュリティ
対策◎

企業ホームページ



採用ホームページ



クイック

Jobキッズ採用

企業ホームページ300

スマートフォンユーザーに適した1ページの企業ホームページとシンプルなデザインの採用ホームページで構成されており、短期間で制作できるプランです。PC・スマホ・タブレットへの自動切換えや基本機能は標準装備されています。

ページリリース後の認知・拡大もお手伝いいたします。

Google・Yahoo!・Indeed・求人ボックス・SNSなど

お客様のニーズに合わせ、上記以外にも複数のプランをご用意しています。

導入の流れ お申し込みをいただいてから、2〜3ヶ月でリリースが可能です。



※設計図校了後の修正・追加については、別途料金が発生いたします。

AiDEM

株式会社アイデム

TEL: 03-6850-5601

電話・メールまたは二次元コードより
お気軽にお問い合わせください。

E-mail: cr_asgtokyo2@aidem.co.jp



※掲載製品の性能等についての説明内容は、当該賛助会員からの情報です。

製品情報募集
(掲載料無料)

賛助会員の皆様からおすすめ製品の情報を募集いたします。奮ってご応募ください。

▶ 詳細は当協会事務局 pr@tokyo-bm.or.jp までご連絡ください。

新しいフェーズに入った 感染対策

文：相談員 北山克己 建築物環境衛生管理技術者

新型コロナウイルスが5類相当に移行されたことに伴い、多くの建築物では建物内へアプローチする場所に常時設置されていた手指消毒用の「アルコール」や、事務所内の机上間にレイアウトされていた「アクリルパネル」の撤去が散見されているように、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を抑える為に執られていた様々な制約が解除されてきています。

また、建築物内の交差感染を防止するため大きな役割を担ってきたといっても過言ではない清掃作業では、従事者や建物利用者の安全衛生を維持するため、「感染経路遮断」のひとつの方法として、全国ビルメンテナンス協会が令和2年5月に策定した「ビルメンテナンス業における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に沿って実施された「高頻度接触部位」の清掃についても減少しつつあります。

しかし最近、新型コロナウイルスは、私たちの周りからまったく消滅したわけでもないのに・・・「本当に大丈夫ですか？」と、よく質問されることがあります。

私も懐疑的な思いを抱いていますが、全国の感染状況、ワクチンの接種状況、経済状況や世界の状況、特にWHO（世界保健機構）のパンデミック

宣言の終息等々に鑑みると、政府の判断に懐疑的な思いを抱きながらも理解せざるを得ないのが現況ではないでしょうか？

そういった中でも最近、埼玉県のある高校で新型コロナウイルスの「クラスター」が発生したという報道がありました。その中で執られた対策は「インフルエンザ」と同様、当初は学級閉鎖でしたが、感染者が増加したため「学校閉鎖」に移行したと聞いております。また、「この夏、新たな感染拡大が起こるのではないか」と危惧される医療関係者の報道もあります。

しかし、どのような状況下においても、私たちは、安心して暮らせる衛生的な環境を維持し、人夫々が感染しないように、また、感染させないように自分たち一人一人が責任感を持って行動していくことが、今求められているのではないのでしょうか？「本当に大丈夫ですか？」ではなく、安心して生活ができるコミュニティ形成を目指して行動していくことが大切ではないのでしょうか。

したがって、日頃から「手指衛生」を徹底することは、新型コロナウイルス感染症に係わらず、「感染しない」「感染させない」ための基本的なプロセスであり、マナーではないのでしょうか。

相談員のご紹介（五十音順）

- 石井 泰幸氏 税理士
- 江村 利明氏 弁護士
- 金丸 大二氏 特定社会保険労務士、就業規則、給与計算等
- 北山 克己氏 建築物環境衛生管理技術者
ビルクリーニング技能士 ビル清掃、病院清掃など清掃全般
- 坂 康夫氏
技術士、経営工学・品質管理
- 中辻 一裕氏
中小企業診断士、POP広告、経営、マーケティング・コンサルティング
- 松原 雅人氏
建築物環境衛生管理技術者、第一種電気工事士、一級ボイラー技士など
設備管理全般

経営等に関するさまざまな
相談を受け付けております。

e-mail : pr@tokyo-bm.or.jp まで

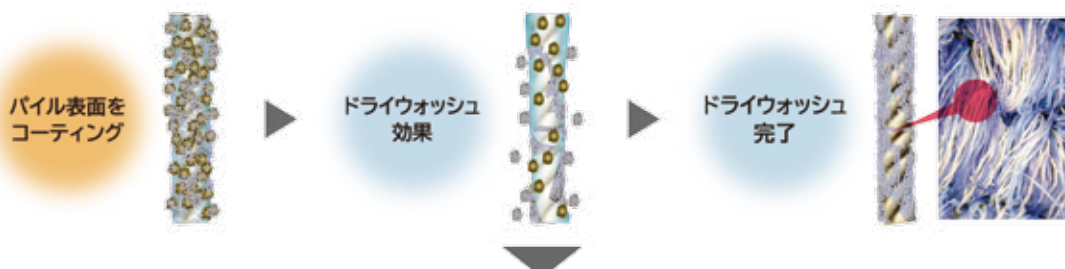


抗菌性が持続する「新・洗わないカーペットケア剤」

カーペットパイルコーティング Ag +

パイルコーティング機能による バキューム効率アップ 環境衛生の改善

7つの
機能



新規施工カーペット 6ヶ月後の状態



■スマートドライシステム 導入事例

土砂の持ち込みが多い現場や
洗浄する時間が十分に取れない現場、
など多くの現場に施工されています。



製品	規格 18L / 箱	標準使用量 360 ~ 720ml / 原液 ~ 2 倍希釈 / 箱
概要	規格 4L / 本 3 本入 / 箱	標準使用量 80 ~ 160ml / 原液 ~ 2 倍希釈 / 本



株式会社リンレイ TEL:03-3541-4851
<https://www.rinrei.co.jp>

※掲載製品の性能等についての説明内容は、当該賛助会員からの情報です。

製品情報募集
(掲載料無料)

賛助会員の皆様からおすすめ製品の情報を募集いたします。奮ってご応募ください。

▶ 詳細は当協会事務局 pr@tokyo-bm.or.jp までご連絡ください。



協会から

ご案内済み一覧

7月6日

【協会】

- 令和5年度「会員名簿」原稿提出
- 労務管理セミナー
- 品質管理 再発防止コース講習
- 品質管理勉強会（実践研修）参加者募集
- 第63回東京都交響楽団演奏会特別招待募集
- 賛助会員製品等ご紹介チラシ
- 広報誌「ネットワーク東京」（2023年7月号）

【その他団体より】

- 産業廃棄物管理責任者講習会

東京都環境局
（公財）東京都環境公社

※内容物により一部順不同



編集後記

先日、久々に大学へ行ってきた。昨年まではコロナ禍での感染対策としてリモートでの授業や、オンデマンド配信での授業しかなかったが、今回はオンデマンド配信と対面スクーリング（授業）を併用するとのこと。週末に水道橋キャンパスへスクーリングに行ってきたという訳である。

若い学生に混じってアラフィフのおじさんが机を並べる、同世代と思いき方々もちらほらいるものの多くは恐らくアラサー世代。

以前、「リスキリング」というテーマで特集を組んだが、生涯学習やリカレント教育など言い回しの違いはともかく、社会にでて働いたアトに、若しくは働きながら学習するということなのだとすると、その目的や方法は皆それぞれで、かなり幅広い。

私自身は、まあ理由はともかく通信制の法学部の四年生（四年以上いる人はみんな四年生）で、主に法律を学んでいる。

仕事上も私生活においても法律を学んだかどうかで考え方やニュースの見方などに大きく影響すると思う。ここ最近で成立した性犯罪の刑法改正はちょうど「刑法」の授業をとっていたので課題や議論の対象だったし、今回の対面授業の「商法」は仕事にも直接役に立つ内容だった。しかし社会にでてからの学習には、やはり時間がなかなかとれない。毎週夜間の授業時間や土日の授業時間を確保するためには日常生活の内から娯楽や運動、睡眠など様々な活動時間を少しずつ削ってかき集めなければならぬので結構たいへんだ。

忙しさにかまけて色々なことを忘れてしまう。

そういや夏期スクーリングの申し込みがすっかり忘れてた、もうメ切過ぎてるし…卒業までの道のりは遠い…やれやれ…

株式会社サンアメニティ 鈴木 英司

広報誌

Network Tokyo
ネットワーク東京

令和5年8・9月号（第606号）

公益社団法人
東京ビルメンテナンス協会

〒116-0013
東京都荒川区西日暮里5-12-5
ビルメンテナンス会館
電話 03-3805-7555（代）
FAX 03-3805-7550

発行人：佐々木浩二
編集人：吉澤 幸夫

編集・制作：広報委員会

広報委員会 STAFF

■委員長 吉澤 幸夫

■委員 里見 貴弘
庄司 和明
鈴木 英司
藤井 智宏
宮下 洋介

委員五十音順

※ 7月1日までに協会へご連絡のあった変更情報になります。
赤色の太字部分が変更になった箇所です。

代表者変更

社名	新代表者名
朝日管財株式会社	井上 雅樹
株式会社アサヒファシリティズ	藤永 弘
イイノ・ビルテック株式会社	竹本 達広
株式会社清建社	西田 新
相鉄企業株式会社	斉藤 淳
テルウェル東日本株式会社	石川 達
株式会社フェアトン	野口 浩三
株式会社エスケイエム	杉本 俊示
株式会社京王設備サービス	梁瀬 哲夫

所在地変更

社名	新所在地	新電話番号
株式会社ザイマックスサラ	105-0001 東京都港区虎ノ門2-10-1 虎ノ門ツインビルディング7階	03-6771-8589

公益社団法人 東京ビルメンテナンス協会への 入会希望会社をご紹介します

情報提供、人材育成、交流活動……会員特典あります。

当協会にご入会いただくと、同時に全国BM協会の会員となり、双方のサービスをご利用いただけます。

特典1：公益社団法人の会員であることの証明

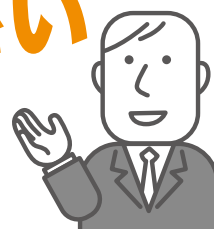
特典2：講習会・研修会への受講割引・無料参加

特典3：求人サイト「東京ビルメンお仕事さがし」無料掲載

特典4：業務・技術・法令などの業界最新情報の提供

特典5：協会主催催事への参加による会員交流

特典6：ビルメンテナンス会館の施設の利用割引



■お問い合わせ先

公益社団法人 東京ビルメンテナンス協会 事務局（担当：森、内山）

TEL.03(3805)7555



スマート(賢い) クリーニングならマイティメイド

業務用

高効率

高機能

省エネ



コードレスドライバキューム

Cordless vacuum cleaners
Mightymaid

PowerTank IV
マイティメイド パワータンク

フルモデルチェンジで新登場!!

圧倒的な作業効率

シリーズ最大の吸引力

新バッテリーロック機構



連続作動
60/45分
標準/パワー
吸引モード

作動音
51/56dB
標準/パワー
吸引モード

※LV9N使用時

HEPA
フィルター対応
(オプション)

HEPA



Li-ion
リチウムイオン電池
はリサイクルへ

**9
Ah**



Clean Innovation Company

ペンギンワックス株式会社

本社・工場 大阪府東成区東中本3-10-14(〒537-0021) TEL06(6973)9131

ペンギンワックス 検索

東京支店 TEL 03(3387)9381
名古屋支店 TEL 052(824)1711
大阪支店 TEL 06(6973)9131
福岡支店 TEL 092(451)9411
札幌営業所 TEL 011(742)3701

仙台営業所 TEL 022(239)5161
北陸営業所 TEL 076(224)4281
広島営業所 TEL 082(509)5030
高松営業所 TEL 087(881)5067

シリーズ発売^{つや}28年目に新ラインナップ

超耐久

プロつやコートZERO

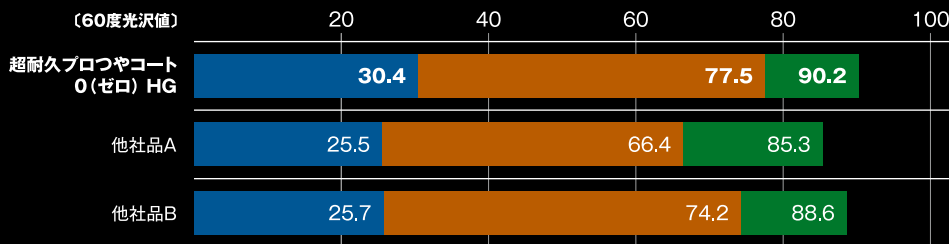
HG

PRO TSUYA COAT ZERO HIGH GRADE



光沢性

「超耐久プロつやコート HGシリーズ」の技術を継承した光沢感。
ステイブルテクノロジー※1により、ピュアグロスポリマー※2の比率を最大限配合。



試験方法

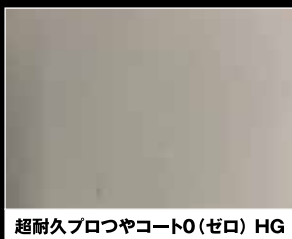
複層ビニル床タイルに各製品を45分間隔で3層塗布。各層毎に60度光沢値を測定。

1層目 2層目 3層目

※1 ステイブルテクノロジー：新安定技術 ※2 ピュアグロスポリマー：クリスタルのような洗練された光沢・写像性を生み出すポリマー

耐久性

『耐久性の更なる向上』—より緻密な粒子配列構造の実現。

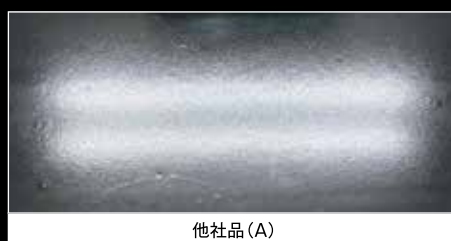


試験方法

各樹脂ワックスを3層塗布した。翌日、ゴム製ヒールピールを入れたスネルカプセルに試験板を置いて3分間回転させ、ブラックヒールマーク・スカッフマークの付着具合を目視にて確認。

作業性

優れた乾燥性と、軽快なモップさばき。



試験方法

黒複層ビニル床タイルに各製品ワックスを30分間隔で3層まで塗布した際に、つや引けや仕上がり不良などが起こるかを評価。技術研究所に設置の環境試験室内にて低温12.5℃、40%R.H.、の条件下で試験を実施。